

バグダッド 日誌 (12月19日)

○ 日本語ワープロは面白い

・ コアリション事務所の私の机では、米軍端末が1台と日本のパソコン1台を使用している。米軍端末で各種ホームページを確認したり、多国軍の各関係者にメールを打ったりしている。日本のパソコンを使って、サマーワに報告する資料や日誌を書いている。

・ 私が日本語資料を作成していると、ボスニア・ヘルツェゴビナLO(空軍大尉)が後ろから覗き込んできた。「何か用か?」と聞くと、「いいや、見てるだけ。日本語のレポート書いているんだろ。見てるから、続けてくれ」という。そのまま続けていると話しかけてきた。(凡例「ボ」:ボスニアLO、「日」:日本LO)

ボ:「キーボードは、米軍端末と同じだろ?」

日:「ああ、だいたい同じだよ」

ボ:「なんでアルファベットが日本語に変わるんだ?」

日:「日本語のワープロソフトを使ってるんだ」

ボ:「ヒラガナがカンジに変換されるんだな。すごいな。」

日:「ああそうだよ。やってみるか?」

ボ:「いいのか。日本語はできないから、さわるだけ……」

・ 「n+a = な → 名」と打ち、「名前」を意味することを説明した。自分でも、しばらくさわっていた。ひらがなやカタカナ、漢字を自在に打ち分けられる日本語ソフトは、アルファベットしか入力しない彼らから見て、すごいものらしい。彼はニコニコしながら「面白いな」と喜んでた。

○ カラオケがしたい……

・ 先日、テレビを見てると日本の音楽番組が始まった。番組の内容は、カラオケ演歌特集だった。色々な曲がかかっていたが、演歌を聴いている内にカラオケがしたくなった。と言うより、日本のいつもの飲み屋に行きたくなった。日本にいる時もそんなに頻繁に行っていたわけではないが、イラク派遣が始まった頃、毎日陸幕に泊まり込んで寝不足の頭を抱えながら、数名で夜中にカラオケに行ったことを思い出した。

・ 多少忙しくても、電話で家族と話してもあまり感じなかったが、日本の演歌を聴いていて、そろそろ帰りたいな……と派遣以来初めて感じた。



バスラLO日々業務報告(12月19日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢):
2 特記事項	(1) (2)
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9 施設統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	